

文化庁視察



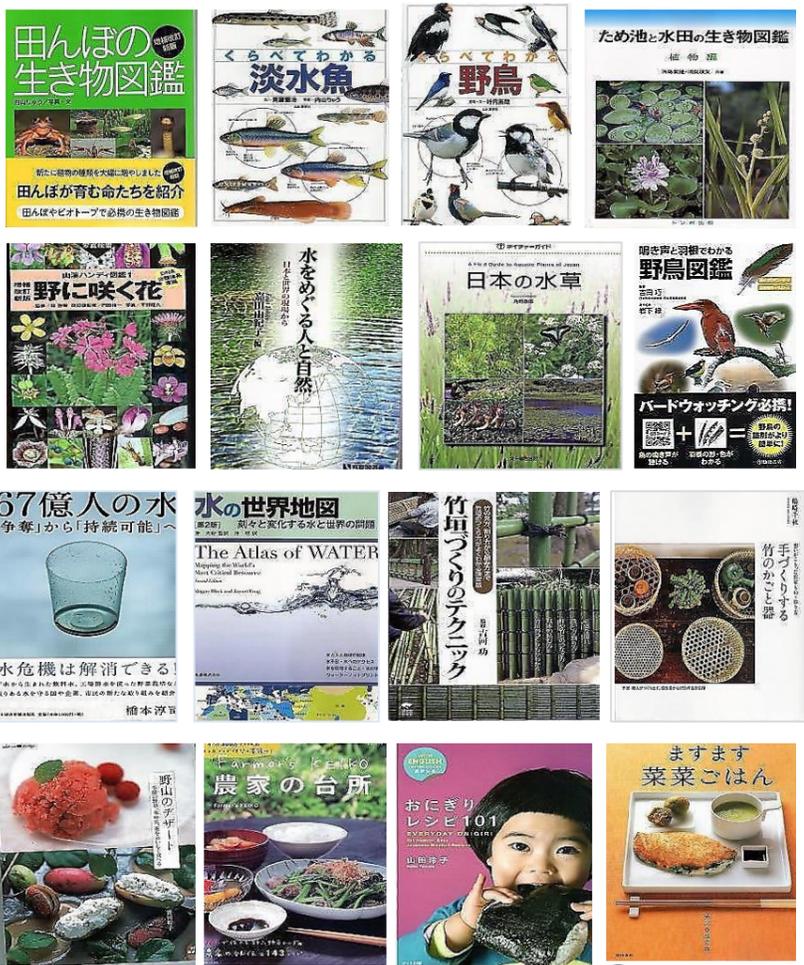
■文化庁・文化的景観を担当されている永井技官が、6月8日(水)高島市の重要文化的景観を見に来られました。

■永井技官たってのご希望が、「針江でカバタの案内をされている方にお話を聞きたい。」ということで、生水の郷委員会さんにご協力をお願いし、生水の郷体験処で和気あいあいとお話をしました。

文化庁の担当技官といいますと、選定の時には調査指導や国の審議会への説明を担当される専門職です。普段通りの案内をする中で、「全国の重要文化的景観の中でも最も理想的なガイド活動をしているのが針江だ」とおっしゃっていただきました。2006年NHKTV放映をされた後、一度針江に来られまだ見学の受け入れ態勢が整っていない頃で、トコトコ歩いていたら、軽トラに乗っていたおじさんが案内をしてくれたそうです。お話を聞き、誰だろうこのおじさんは…と皆笑いながらの歓談でした。

お知らせ Book/本

どうぞ読んでください



本は、針江公民館入口【ラウンジの書棚】にあります。借りる方はノートに名前を記入してください。

・子どもさんの夏休みの学習にも役立つ本です。

はいっしも探索



H Harishimo
ほっこりスポット

ウォッチング S氏の夜な夜なwatching



■我が家はお宮さんのお隣なのか、以前から色々な生き物が現れます。

ハクビシン、タヌキ、イタチなどは我が家の天井裏に住み着いて居たこともあります。今回は毎夜現れるキツネです。日が暮れて暫くすると、近所の犬が何かを追い立てるように吠えています。ある日、お宮さんの境内の地面に幾つも穴が掘られていました。極めつけは木の根に大きな穴があいています。しかも足跡が！モグラが開けた穴と思って居たのですが、足跡がおおき過ぎます。モグラを目当てにキツネが掘ったものと推測でき、どうしてもこの目で確かめたくて犬が吠える度に自宅の裏へ見に行くと、キツネと遭遇、5匹が同時に居ることも！こちらを警戒してふけています。でも、人に慣れているのか直ぐには逃げずに、こちらの様子を伺っているかのよう。穴のあいた木は倒れそうなので伐採して頂きましたが、その後も毎晩犬が吠えているので今もキツネ様は夜な夜な徘徊しているようです。

三宅 進

《 お知らせ 》

はいっしも information

- 重要文化的景観の「重要な構成要素」
- ★「カバタの保存・修復」助成事業
- ★「追加選定」について

針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会
-活動報告-

◆重要文化的景観に選定された際に重要な構成要素として認定されているカバタ(45件)などを保存修理・修復する場合は、経費の補助を受ける制度があります。

◆重要な構成要素としてまだ国の認定を受けていないカバタや文化的建造物等も今後の調査検討により追加認定が可能です。

◎「保存修理」、「追加認定」をご希望の方は、当協議会の役員までご相談ください。

平成28年度 針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会 役員
会長 足立 亨 副会長 高橋正通(針江区長) 長谷川廣志(霜降区長)
〔針江〕芳本登巳男 三宅 進 北野俊朗 田中義孝 前田典子
〔霜降〕川島豊彦 提中一重 川島久男

こんなところにも活用されています！

★針江区の大川・小池川掃除の重機・ダンプ費用、霜降区の会議所前泥上げ費用、大川掃除のダンプ借り上げ費、行者堂周辺・南大川東公園の清掃作業費等は、水辺景観の環境維持整備の一環として、高島市より針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会に交付された国の助成金が活用されています。



針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会のインフォメーションがホームページとFacebookで見られます。